

「新たな都市伝説の出現が予測されたの、場所はスロット屋」  
 エクスプレインの未来予測により予告された未来は、スロットで大当たりを出した者による通り魔事件。  
 避ける事のできない不幸だが、灼滅者の力なら最悪の事態を回避できる希望もあった。

しかし突如発生する事件は、ただの都市伝説では終わらない連鎖の始まりだった。

**サイキックハーツRPG「七七七番目のダークネス」**

——恐れるな、この力。

PC1	キミを呼び出したエクスプレイン、須藤まりんは眼鏡の奥の瞳を伏せがちに事件の予測を説明してくれた。スロット屋で大当たりを出した者が刃物を持って人に襲い掛かる通り魔と化すらしい。幸か不幸か死者は出ていないが大きな事件であることは間違いない。どうやら、キミの持つ殺人技を見せる時が来たようだ。		
	コネクション: キラー・ザ・スリーセブン		感情: 仇敵
	クイックスタート: 中学生殺人鬼	コンストラクション: 不可	

PC2	武蔵坂学園吉祥寺キャンパスの英語教師、大津優貴先生にはキミが入学して以来何かとお世話になっていた。その恩師が、なんと通り魔に襲われ大怪我を負ってしまったのだ。どうやら都市伝説に関係する事件らしい、もちろん放置できるはずがない。		
	コネクション: 大津優貴		感情: 恩人
	クイックスタート: 中学生魔法使い	コンストラクション: 不可	

PC3	キミにはかつて“下北沢の鬼”と呼ばれるライバルがいた。だがそれは昔の話、灼滅者として目覚めたキミにとって一般人との番長争いなど黒歴史でしかない。それが、通り魔の加害者、いや都市伝説の被害者としての疑いを持ちかけられさえないければ。		
	コネクション: 下北沢の鬼		感情: ライバル
	クイックスタート: 高校生神薙使い	コンストラクション: 不可	

PC4	キミは偶然遭遇した通り魔事件を解決した。正確にはキミが解決したのではない、そこに現れた六六六衆の四五一、燕斬が通り魔を片付けてしまい、事後処理をただけだ。どう考えても勝てない相手に挑むよりも、情報を学園に持ち帰ることが先決だった。		
	コネクション: 辻斬り燕斬		感情: 借り
	クイックスタート: 小学生ダンピール	コンストラクション: 不可	

PC5			
	コネクション:		感情:
	クイックスタート:	コンストラクション:	